

島根原子力発電所2号炉 審査資料	
資料番号	EP-060改58(回2)
提出年月日	令和2年8月21日

令和2年8月  
中国電力株式会社

島根原子力発電所2号炉 ヒアリングにおける確認事項に対する回答一覧表（重大事故等対処設備：別添資料-1 格納容器フィルタベント系について）

No.	年月日	コメント内容	回答状況	回答内容
1	平成26年5月14日	規制基準への適合性の説明については、もれなく関連する条項への適合性を説明すること。	第104回ヒアリング (H27.5.15)にて説明済	回答終了 「EP-008改08 島根原子力発電所2号炉 格納容器フィルタベント系について」6.1設置許可基準規則への適合性
2	平成26年5月14日	フィルタベントの成立性を説明するうえで必要な運用・運転管理についても品質保証の観点を含めて設計方針として説明すること。	第104回ヒアリング (H27.5.15)にて説明済	回答終了 「EP-008改08 島根原子力発電所2号炉 格納容器フィルタベント系について」本文5.3フィルタベント設備の維持管理
3	平成26年5月14日	事象進展を考慮したフィルタベントの成立性を説明すること。（添付十記載のイメージでの説明）	第104回ヒアリング (H27.5.15)にて説明済	回答終了 「EP-008改08 島根原子力発電所2号炉 格納容器フィルタベント系について」本文5.1.1ベント準備及び実施判断基準
4	平成26年5月14日	アクセス性、運用の実現性を説明すること	第104回ヒアリング (H27.5.15)にて説明済	回答終了 「EP-008改08 島根原子力発電所2号炉 格納容器フィルタベント系について」本文5.1.1ベント準備及び実施判断基準
5	平成26年5月14日	水素の発生を考慮した操作性を説明すること。	第31回ヒアリング (H26.6.25)にて説明済	回答終了 「EP-008(補)島根原子力発電所2号炉 格納容器フィルタベント系について 補足説明資料」にて回答（025-7で再回答）
6	平成26年5月14日	MCCI等が発生した場合等、容量等の観点からどこまでフィルタベントに期待するか説明すること。	第104回ヒアリング (H27.5.15)にて説明済	回答終了 「EP-008改08 島根原子力発電所2号炉 格納容器フィルタベント系について」別紙18

島根原子力発電所 2 号炉 ヒアリングにおける確認事項に対する回答一覧表（重大事故等対処設備：別添資料-1 格納容器フィルタベント系について）

No.	年月日	コメント内容	回答状況	回答内容
7	平成26年5月14日	設計において、考慮すべき物理現象とパラメータの網羅性について説明すること。 (実験データ、パラメータ、M A A P 以外の解析)	第104回ヒアリング (H27.5.15) にて説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベント系について」別紙10
8	平成26年5月21日	ベントタイミングを決める注水量について理由を説明すること。	第28回ヒアリング (H26.6.4) にて説明済	回答終了 「EP-008(補)島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベント系について 補足説明資料」にて回答（028-2に統合）
9	平成26年5月21日	蒸気割合などベントガス組成の設備に与える影響について説明すること。	第28回ヒアリング (H26.6.4) にて説明済	回答終了 「EP-008(補)島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベント系について 補足説明資料」にて回答（028-4にて再回答）
10	平成26年5月21日	フィルタ装置の基数の違いに関連して影響がわかるように説明すること。（基数が異なっても、処理容量として同時であることを判断するために必要な諸言を示すこと）	第28回ヒアリング (H26.6.4) にて説明済	回答終了 「EP-008(補)島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベント系について 補足説明資料」にて回答
11	平成26年5月21日	ドライウェルあるいはウェットウェルからのベントの違いによる除染係数への影響を説明すること。	第38回ヒアリング (H26.7.23) にて説明済	回答終了 「EP-008(補)改04_島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベント系について 補足説明資料」にて回答（No.270に統合）
12	平成26年5月21日	エアロゾル除去プロセスを複数のステージに分解し、それぞれについて物理メカニズムを割り当てて説明すること。	第29回ヒアリング (H26.6.11) にて説明済	回答終了 「EP-008(補)改01 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベント系について 補足説明資料」にて回答
13	平成26年5月21日	ベンチュリスクラバの後段にプールスクラビングがあるように見えるので多孔板の機能も含めて上記説明に含めること。	第29回ヒアリング (H26.6.11) にて説明済	回答終了 「EP-008(補)改01 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベント系について 補足説明資料」にて回答

島根原子力発電所 2 号炉 ヒアリングにおける確認事項に対する回答一覧表（重大事故等対処設備：別添資料-1 格納容器フィルタベント系について）

No.	年月日	コメント内容	回答状況	回答内容
14	平成26年5月21日	（スクラビング，キャリアガス，プール水深など）除去性能試験の条件について妥当性を詳細に説明すること。	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベント系について」本文4.3.1性能検証試験の概要
15	平成26年5月21日	粒径分布の妥当性について説明すること。（実験に用いたエアロゾルの粒径分布では、丁度取れにくいサブミクロン粒子より大きなサンプルがもちられている。この代表性について説明すること。）	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベント系について」別紙16
16	平成26年5月21日	ベントの継続使用を考慮した場合の影響について説明すること。	第29回ヒアリング（H26.6.11）にて説明済	回答終了 「EP-008(補)改01 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベント系について 補足説明資料」にて回答
17	平成26年5月21日	J A V A 試験条件とした実機のプラント名，具体的な想定事象，それぞれ事故解析のプラントパラメータ変化図を示すこと。	—	対象外 （JAVA試験は実機のプラント名や具体的な事象等を想定していないため）
18	平成26年5月21日	解析で想定した粒径分布との相違がフィルター性能に与える影響を考察すること。	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベント系について」別紙16
19	平成26年5月21日	試験用エアロゾルの妥当性について説明すること。	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベント系について」別紙16
20	平成26年5月28日	スクラビング溶液によるよう素の除去について化学反応式を用いて説明すること。	第29回ヒアリング（H26.6.11）にて説明済	回答終了 「EP-008(補)改01 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベント系について 補足説明資料」にて回答

島根原子力発電所 2号炉 ヒアリングにおける確認事項に対する回答一覧表（重大事故等対処設備：別添資料-1 格納容器フィルタバント系について）

No.	年月日	コメント内容	回答状況	回答内容
21	平成26年5月28日	水素滞留対策について、水素濃度測定位置や滞留させない設計方針など詳細に説明すること。	第31回ヒアリング（H26.6.25）にて説明済	回答終了 「EP-008(補)改01 島根原子力発電所 2号炉 格納容器フィルタバント系について 補足説明資料」にて回答（031-5で再回答）
22	平成26年5月28日	ベンチュリノズルの個数や金属フィルタ表面積の妥当性を説明すること。	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2号炉 格納容器フィルタバント系について」別紙16
23	平成26年5月28日	有機よう素の除去性能について詳細に説明すること。（有機よう素の除去を性能として記載することについて、今後の環境影響評価へのインパクトも踏まえて検討すること。）	第31回ヒアリング（H26.6.25）にて説明済	回答終了 「EP-008(補)改04 島根原子力発電所 2号炉 格納容器フィルタバント系について」にて回答
24	平成26年5月28日	バント開始後は可能な限り（2 4 時間程度）操作不要とする方針の実現性について根拠をもって説明すること。	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2号炉 格納容器フィルタバント系について」別紙13
25	平成26年5月28日	ベンチュリノズルからの吹き出しが隣接ノズルに影響を与えないか説明すること。	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2号炉 格納容器フィルタバント系について」別紙16
26	平成26年5月28日	バントガス流量の設計条件について格納容器圧力を 1 P dとして設定している考え方を説明すること。	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2号炉 格納容器フィルタバント系について」別紙1
27	平成26年5月28日	フィルタバントへの給水や窒素補充の作業成立性について説明すること	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2号炉 格納容器フィルタバント系について」本文5.1.1バント準備及び実施判断基準

島根原子力発電所 2 号炉 ヒアリングにおける確認事項に対する回答一覧表（重大事故等対処設備：別添資料-1 格納容器フィルタベント系について）

No.	年月日	コメント内容	回答状況	回答内容
28	平成26年5月28日	炉内の核種組成、移行、放出プロセスを踏まえて、ベントガス中のエアロゾル特性の想定条件の保守性について説明すること。	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベント系について」別紙16
29	平成26年5月28日	最高使用温度を 200℃とする考え方の妥当性を説明すること。 （米国 N E I のドライウェルベントの仕様285℃（545°F）との整合性を確認すること。	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	（番号220に統合）
30	平成26年5月28日	フィルタベント実施の前提条件は適切に評価されているか説明すること。	第30回ヒアリング（H26.6.18）にて説明済	回答終了 「EP-008(補)改04 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベント系について」にて回答（030-2で再回答）
31	平成26年5月28日	フィルタベントからの漏えい対策について説明すること。	第33回ヒアリング（H26.7.9）にて説明済	回答終了 「EP-008(補)改03 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベント系について 補足説明資料」にて回答（033-1で再回答）
32	平成26年5月28日	フィルタベントの状態監視は中央制御室だけとする妥当性を説明すること。	第32回ヒアリング（H26.7.2）にて説明済	回答終了 「EP-008(補)改02 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベント系について 補足説明資料」にて回答（032-9と統合）
33	平成26年5月28日	金属フィルタのドレンについて目詰まりや逆流が起きないことを説明すること。	第33回ヒアリング（H26.7.9）にて説明済	回答終了 「EP-008(補)改03 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベント系について 補足説明資料」にて回答（033-3で再回答）
34	平成26年5月28日	ベント実施時の放射線監視測定の考え方を説明すること。	第38回ヒアリング（H26.7.23）にて説明済	回答終了 「EP-008(補)改04_島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベント系について 補足説明資料」にて回答

島根原子力発電所 2号炉 ヒアリングにおける確認事項に対する回答一覧表（重大事故等対処設備：別添資料-1 格納容器フィルタベント系について）

No.	年月日	コメント内容	回答状況	回答内容
35	平成26年5月28日	フィルタベントの状態監視する項目や方法の考え方を説明すること。	第104回ヒアリング (H27.5.15) に て説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2号炉 格納容器フィルタベ ント系について」別紙13
36	平成26年5月28日	電源について S A 電源から受電していることを明記すること。	第32回ヒアリング (H26.7.2) にて 説明済	回答終了 「EP-008(補)改02 島根原子力発電所 2号炉 格納容器フィルタ ベント系について 補足説明資料」にて回答
37	平成26年5月28日	フィルタベントで使用される部材の範囲を明確に示すこと。	第32回ヒアリング (H26.7.2) にて 説明済	回答終了 「EP-008(補)改02 島根原子力発電所 2号炉 格納容器フィルタ ベント系について 補足説明資料」にて回答
38	平成26年6月4日	ベント開始までの格納容器雰囲気温度について、測定位置を含めて 説明すること。	第104回ヒアリング (H27.5.15) に て説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2号炉 格納容器フィルタベ ント系について」別紙21
39	平成26年6月4日	ベントタイミングの 2 P d が動的荷重を含めているか説明すること。	第177回ヒアリング (H28.8.4) にて 説明済	回答終了 「EP-008改09 島根原子力発電所2号炉 格納容器フィルタベ ント系について」別紙1 フィルタベント設備の系統設計条件の考え方につ いて 参照
40	平成26年6月4日	エアロゾルが発生する事故シナリオや、事故シナリオに応じたベントタイ ミングについて説明すること。	第104回ヒアリング (H27.5.15) に て説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2号炉 格納容器フィルタベ ント系について」本文5.1.1ベント準備及び実施判断基準
41	平成26年6月4日	試験条件の蒸気割合を 0 ～ 1 0 0 % とすることで試験結果にどのよ うに影響するか説明すること。	第104回ヒアリング (H27.5.15) に て説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2号炉 格納容器フィルタベ ント系について」本文4.3.2粒子状物質の除去性能検証試験結果及 び評価

島根原子力発電所 2号炉 ヒアリングにおける確認事項に対する回答一覧表（重大事故等対処設備：別添資料-1 格納容器フィルタベント系について）

No.	年月日	コメント内容	回答状況	回答内容
42	平成26年6月4日	スクラビング後の流体の粘性など考えられる性状を示して影響がわかるように説明すること。	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2号炉 格納容器フィルタベント系について」別紙18,19
43	平成26年6月4日	よう素フィルタなどシステム全体の基数の違いによるスケールアップファクターを捉えて説明すること。（よう素フィルタの外出しと容器内で違うのはいか）	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2号炉 格納容器フィルタベント系について」別紙16
44	平成26年6月4日	炉心損傷が生じると、TIPガイドチューブが損傷して、炉内の高温・高圧ガスが格納容器に直接放出される可能性がある。 D/Wベントでは、このような炉心損傷によって生じるガスがフィルターベントに流入することも考慮していることを示すこと。	第177回ヒアリング（H28.8.4）にて説明済	回答終了 解析コード説明資料「重大事故等対策の有効性評価に係るシビアアクシデント解析コードについて（第5部MAAP）」 「別添1 新知見への対応について」にて説明済み。 燃料溶融時のTIP案内管等からの流出の可能性及び格納容器破損への影響の有無については、事象進展への影響は小さい旨を説明。
45	平成26年6月4日	LOCA時の解析において、LOCA発生直後にドライウェル温度が210℃程度まで上昇しているが、その時点で過温破損しているのではないか。	第177回ヒアリング（H28.8.4）にて説明済	回答終了 3.1 雰囲気圧力・温度による静的負荷（格納容器過圧・過温破損） 添付資料3.1.3 格納容器気相部温度が格納容器の健全性に与える影響について（雰囲気圧力・温度による静的負荷(格納容器過圧・過温破損)）
46	平成26年6月4日	設計荷重を求める場合、ベント、SRV、HPCI、RCICなどから蒸気流入による動荷重はDBALレベルを上回ると考えられるが、このことをどのように考慮しているか？	第177回ヒアリング（H28.8.4）にて説明済	回答終了 「EP-008改09 島根原子力発電所2号炉 格納容器フィルタベント系について」別紙1 フィルタベント設備の系統設計条件の考え方について参照
47	平成26年6月11日	各構成要素のエアロゾル除去性能について説明すること。	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2号炉 格納容器フィルタベント系について」別紙10

島根原子力発電所 2号炉 ヒアリングにおける確認事項に対する回答一覧表（重大事故等対処設備：別添資料-1 格納容器フィルタベント系について）

No.	年月日	コメント内容	回答状況	回答内容
48	平成26年6月11日	流量と除去性能について、数値等を用いて説明すること。	第104回ヒアリング (H27.5.15) に て説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2号炉 格納容器フィルタベ ント系について」本文4.3.2粒子状物質の除去性能検証試験結果及 び評価、別紙9
49	平成26年6月11日	よう素の発熱についてどのように扱っているか説明すること。	第104回ヒアリング (H27.5.15) に て説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2号炉 格納容器フィルタベ ント系について」別紙18
50	平成26年6月11日	化学式について、発熱反応か吸熱反応かを明確にして説明すること。	第31回ヒアリング (H26.6.25) に て説明済	回答終了 「EP-008(補)改04 島根原子力発電所 2号炉 格納容器フィルタ ベント系について」にて回答
51	平成26年6月11日	水質調整に用いる薬剤について、具体的な使用方法を説明すること。 (pHの調整管理方法を含む)	第104回ヒアリング (H27.5.15) に て説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2号炉 格納容器フィルタベ ント系について」別紙7,13
52	平成26年6月11日	分子状よう素の気液界面の温度依存性を考慮しても性能が発揮でき ることを説明すること。	第38回ヒアリング (H26.7.23) に て説明済	回答終了 H26.7.23 「EP-008(補)改04_島根原子力発電所 2号炉 格納容器フィルタ ベント系について 補足説明資料」にて回答
53	平成26年6月11日	金属フィルタ等の容量の考え方を説明すること。(金属フィルター、よう 素フィルターは、想定する入口クオリティを示し、それで十分であること を説明すること。特に目詰まりについては、起こり得る最悪の状況を示 すこと。)	第104回ヒアリング (H27.5.15) に て説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2号炉 格納容器フィルタベ ント系について」別紙18
54	平成26年6月11日	ドライウェルベントを想定した場合のフィルタベントへの流入量や性能へ の影響について説明すること。	第38回ヒアリング (H26.7.23) に て説明済	回答終了 「EP-008(補)改04_島根原子力発電所 2号炉 格納容器フィルタ ベント系について 補足説明資料」にて回答



島根原子力発電所 2 号炉 ヒアリングにおける確認事項に対する回答一覧表（重大事故等対処設備：別添資料-1 格納容器フィルタベント系について）

No.	年月日	コメント内容	回答状況	回答内容
55	平成26年6月11日	補集した F P の保持性能について説明すること。	第104回ヒアリング (H27.5.15) に て説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベ ント系について」別紙18
56	平成26年6月18日	ドライウェルからのベント操作の手順を説明すること。	第104回ヒアリング (H27.5.15) に て説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベ ント系について」本文5.1.2ベント実施時の弁操作順位
57	平成26年6月18日	兆候ベースのベントの着手判断条件を網羅的に整理し説明すること。	第104回ヒアリング (H27.5.15) に て説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベ ント系について」本文5.1.1ベント準備及び実施判断基準
58	平成26年6月18日	炉心損傷の有無でベント実施条件が異なるが、炉心損傷の判定条 件を説明すること。	第104回ヒアリング (H27.5.15) に て説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベ ント系について」別紙20
59	平成26年6月18日	人力でベントする場合のアクセス性等を説明すること。【番号191関 連】	第104回ヒアリング (H27.5.15) に て説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベ ント系について」本文5.1.1ベント準備及び実施判断基準
60	平成26年6月18日	希ガスをできる限り格納容器に保持して減衰させることによって被ばく 線量を低減する効果について定量的な評価を説明すること。【番号 65、73関連】	第104回ヒアリング (H27.5.15) に て説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベ ント系について」本文5.2運用に係る考慮事項
61	平成26年6月18日	ベント実施条件に格納容器温度は考慮されているのか説明すること。	第104回ヒアリング (H27.5.15) に て説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベ ント系について」別紙21

島根原子力発電所2号炉 ヒアリングにおける確認事項に対する回答一覧表（重大事故等対処設備：別添資料-1 格納容器フィルタベント系について）

No.	年月日	コメント内容	回答状況	回答内容
62	平成26年6月18日	電源喪失時における測定、監視も含めた一連の手順の成立性を説明すること。	第177回ヒアリング (H28.8.4)にて 説明済	回答終了 「EP-008改09 島根原子力発電所2号炉 格納容器フィルタベント系について」 5.1 フィルタベント設備の運用方法 別紙21 フィルタベント設備の電源構成の考え方について 参照
63	平成26年6月25日	よう素フィルタの流量制限オリフィスの圧損計算について説明すること。	第33回ヒアリング (H26.7.9)にて 説明済	回答終了 「EP-008(補)改03 島根原子力発電所2号炉 格納容器フィルタベント系について 補足説明資料」にて回答（33-4で再回答）
64	平成26年6月25日	よう素除去反応の温度依存性について説明すること。	第104回ヒアリング (H27.5.15)にて 説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所2号炉 格納容器フィルタベント系について」別紙18
65	平成26年6月25日	JAVA PLUS試験の補正について、吸着ベッドの形状（厚さ）の違いによる滞留時間を考慮しているが、滞留時間だけを考慮することで実機大での除染性能が達成されるのか説明すること。	第104回ヒアリング (H27.5.15)にて 説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所2号炉 格納容器フィルタベント系について」別紙17
66	平成26年6月25日	有機よう素と無機よう素の除去効率について、それぞれの除去に係る現象の不確かさを実験等により把握した上で説明すること。	第104回ヒアリング (H27.5.15)にて 説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所2号炉 格納容器フィルタベント系について」別紙17
67	平成26年6月25日	フィルタ装置とよう素フィルター体型の場合、ベント時に生じるスウェリングによってフィルタ性能に影響がないか説明すること。	—	対象外 (スクラバ容器と銀ゼオライトフィルタが分離しているため)
68	平成26年6月25日	水素濃度測定を下流側で行う妥当性を含めて、ベント上流側の水素濃度を計測しない理由を説明すること。	第104回ヒアリング (H27.5.15)にて 説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所2号炉 格納容器フィルタベント系について」別紙2

島根原子力発電所 2 号炉 ヒアリングにおける確認事項に対する回答一覧表（重大事故等対処設備：別添資料-1 格納容器フィルタベント系について）

No.	年月日	コメント内容	回答状況	回答内容
69	平成26年6月25日	窒素ガスによる水素パージのタイミングと弁の開閉等フィルタベント系統の状態を詳細に説明すること。	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベント系について」本文5.1.4付帯設備の運用
70	平成26年7月2日	フィルタにどれだけ放射性物質が捕獲されているのかを監視する必要はないのか説明すること。	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベント系について」別紙14
71	平成26年7月2日	設置する計測装置数の考え方及び計測不能となった場合の推定方法を説明すること。	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベント系について」別紙13
72	平成26年7月2日	よう素フィルタの温度監視を行わなくても性能を保障できることを説明すること。	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベント系について」別紙18
73	平成26年7月2日	フィルタベント実施時のスクラバ溶液の水位挙動を説明すること。	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベント系について」別紙13
74	平成26年7月2日	スクラバ溶液水位が変動した際に給水やドレン操作を実施する場合、その内容を説明すること。	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベント系について」本文5.1.4付帯設備の運用
75	平成26年7月2日	フィルタベント装置内のスクラバ溶液水位等が管理範囲を超えた場合の措置を説明すること。	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベント系について」本文5.1.4付帯設備の運用

島根原子力発電所 2 号炉 ヒアリングにおける確認事項に対する回答一覧表（重大事故等対処設備：別添資料-1 格納容器フィルタベント系について）

No.	年月日	コメント内容	回答状況	回答内容
76	平成26年7月2日	監視パラメータについて pH を見なくてよい理由を説明すること。	第104回ヒアリング (H27.5.15) に て説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベ ント系について」別紙7,13
77	平成26年7月2日	計測設備の測定範囲の設定根拠を定量的に説明すること。	第104回ヒアリング (H27.5.15) に て説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベ ント系について」別紙13
78	平成26年7月2日	フィルタベント装置の交流電源を必要とする設備（水素濃度のサンプ リングに用いる交流電源駆動のポンプ等）について交流電源喪失時 の考え方を説明すること。	第104回ヒアリング (H27.5.15) に て説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベ ント系について」別紙15
79	平成26年7月2日	ベント停止時に逆流の可能性が生じないことを説明すること。	第104回ヒアリング (H27.5.15) に て説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベ ント系について」本文5.2運用に係る考慮事項
80	平成26年7月2日	中央制御室以外で状態監視の考え方を整理すること	第104回ヒアリング (H27.5.15) に て説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベ ント系について」別紙13
81	平成26年7月2日	フィルタベント装置の全負荷を示すこと	第104回ヒアリング (H27.5.15) に て説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベ ント系について」別紙15
82	平成26年7月2日	可搬式電源のアクセス性、浸水による電源設備の地絡、短絡対策 を説明すること	第177回ヒアリング (H28.8.4) にて 説明済	回答終了 「EP-008改09 島根原子力発電所2号炉 格納容器フィルタベ ント系について」別紙21 フィルタベント設備の電源構成の考え方について 参照

島根原子力発電所 2 号炉 ヒアリングにおける確認事項に対する回答一覧表（重大事故等対処設備：別添資料-1 格納容器フィルタベント系について）

No.	年月日	コメント内容	回答状況	回答内容
83	平成26年7月2日	屋内配管の腐食対策も記載すること	第33回ヒアリング (H26.7.9) にて 説明済	回答終了 「EP-008(補)改03 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベント系について 補足説明資料」にて回答
84	平成26年7月9日	フィルタベント装置の漏えい対策として配管接続部や弁などに用いられるガスケットについて材質などの選定の考え方を説明すること。	第104回ヒアリング (H27.5.15) に て説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベント系について」別紙5
85	平成26年7月9日	フィルタベント装置の設置場所の漏えい対策について、格納槽の内面の材質や廃液の移送先あるいは拡散防止など検討の上説明すること。	第104回ヒアリング (H27.5.15) に て説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベント系について」別紙5
86	平成26年7月9日	J A V A 試験等の知見を踏まえて、金属フィルタに閉塞や逆流が発生しないことを説明すること。	第104回ヒアリング (H27.5.15) に て説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベント系について」別紙8,18
87	平成26年7月9日	想定されるベント装置の使用条件範囲において、必要な流量調整が実現できるか定量的に説明すること。	第104回ヒアリング (H27.5.15) に て説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベント系について」別紙9
88	平成26年7月9日	設置時や定期点検時にどのようにフィルタベント装置の性能を確認するのか説明すること。	第104回ヒアリング (H27.5.15) に て説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベント系について」本文5.3フィルタベント設備の維持管理及び別紙24
89	平成26年7月9日	位置的分散を考慮する設計基準事故対処設備の選定の考え方を説明すること。	第104回ヒアリング (H27.5.15) に て説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベント系について」本文6.1設置許可基準規則への適合性

島根原子力発電所 2 号炉 ヒアリングにおける確認事項に対する回答一覧表（重大事故等対処設備：別添資料-1 格納容器フィルタベント系について）

No.	年月日	コメント内容	回答状況	回答内容
90	平成26年7月9日	金属フィルタがベント実施期間中に目詰まりを起こさないことや経年劣化を起こさないことを説明すること。	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベント系について」別紙18
91	平成26年7月23日	無機よう素の除去係数の温度依存性において、NUREG/CR-5732 における試験式が実際のフィルタベントに適用可能であることを説明すること。	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベント系について」別紙18
92	平成26年7月23日	放射性よう素フィルタで捕集される有機よう素及び無機よう素を明示すること。	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベント系について」本文4.1.2ガス状放射性よう素の除去原理及び別紙10
93	平成26年7月23日	評価結果において、保守的と判断している理由を詳細に説明すること。	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了 （資料全体に反映）
94	平成26年7月23日	実際の放出状況を踏まえて放射性物質濃度を換算係数を用いて把握することができることを説明すること。	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベント系について」別紙14
95	平成26年7月23日	フィルタを通過した放射性物質が出口放射線モニタ近傍の配管に付着した場合の放射線測定への影響を説明すること。	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベント系について」別紙14
96	平成26年7月23日	炉内の希ガスが全て移行する仮定の妥当性について説明すること。	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベント系について」別紙14

島根原子力発電所 2 号炉 ヒアリングにおける確認事項に対する回答一覧表（重大事故等対処設備：別添資料-1 格納容器フィルタベント系について）

No.	年月日	コメント内容	回答状況	回答内容
97	平成26年7月23日	フィルタ装置出口放射線モニタの計測範囲の妥当性について説明すること。	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベント系について」別紙13,14
98	平成26年7月23日	フィルタ装置の除去係数を把握することが可能であることを説明すること。	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベント系について」別紙14
99	平成26年7月23日	フィルタ装置出口放射線モニタの計測において希ガスを検知することが可能な場所及び希ガスの影響が支配的となる期間について説明すること。	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベント系について」別紙14
100	平成26年7月23日	余熱除去系における除熱機能の復旧及び緊急時窒素封入系による窒素置換の手順を説明すること	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベント系について」本文5.1.3ベントの停止について
101	平成26年8月18日	フィルタ及びスクラビング水の性能維持について説明すること。	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベント系について」本文5.3フィルタベント設備の維持管理及び別紙24
102	平成26年8月18日	計装設備の電源について、容量を踏まえ必要な期間にわたり測定が可能であることを説明すること。	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベント系について」別紙15
103	平成26年8月18日	スクラバ容器に流入するエアロゾルが目詰まりを起こさないことを説明すること。	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベント系について」別紙18

島根原子力発電所 2 号炉 ヒアリングにおける確認事項に対する回答一覧表（重大事故等対処設備：別添資料-1 格納容器フィルタベント系について）

No.	年月日	コメント内容	回答状況	回答内容
104	平成26年8月18日	フィルタベント装置からの漏えい水の排水について説明すること。	第104回ヒアリング (H27.5.15) に て説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベ ント系について」別紙5
105	平成26年8月18日	化学反応による発熱の寄与を定量的に示し、フィルタベントに影響を 与えないことを説明すること。	第104回ヒアリング (H27.5.15) に て説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベ ント系について」別紙9
106	平成26年8月18日	フィルタベント装置の全体の系統範囲を説明すること。	第104回ヒアリング (H27.5.15) に て説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベ ント系について」本文3.1系統設計
107	平成26年8月18日	作業環境を踏まえて給水操作の作業性を説明すること。	第104回ヒアリング (H27.5.15) に て説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベ ント系について」本文5.1.1ベント準備及び実施判断基準
108	平成26年8月18日	フィルタベントの限界圧力及び温度の考え方について説明すること。	第104回ヒアリング (H27.5.15) に て説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベ ント系について」別紙1
109	平成26年8月18日	ドライウェルベント時において金属フィルタに含まれるエアロゾルの冷却に ついて説明すること。	第104回ヒアリング (H27.5.15) に て説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベ ント系について」別紙18
110	平成26年8月20日	現場操作の成立性について具体的に示すこと。 【番号417関連】	第104回ヒアリング (H27.5.15) に て説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベ ント系について」本文5.1.1ベント準備及び実施判断基準



島根原子力発電所 2号炉 ヒアリングにおける確認事項に対する回答一覧表（重大事故等対処設備：別添資料-1 格納容器フィルタベント系について）

No.	年月日	コメント内容	回答状況	回答内容
111	平成26年8月20日	弁の手動操作に関連して、フィルタベントの系統構成が確実に行えることを説明すること。	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2号炉 格納容器フィルタベント系について」別紙11
112	平成26年8月20日	公衆被ばくの評価結果について定量的に示すこと。	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2号炉 格納容器フィルタベント系について」別紙3
113	平成26年8月20日	フィルタの目詰まりの発生の可能性について、具体的に説明すること。（エアロゾル吸着容量の説明を含む）	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2号炉 格納容器フィルタベント系について」別紙18
114	平成26年8月20日	無機よう素除去性能試験結果の実機補正について、補正前後の対応関係を明確にすること。	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2号炉 格納容器フィルタベント系について」本文4.3.3ガス状放射性よう素の除去性能検証試験結果及び評価
115	平成26年8月20日	ベントのタイミングについて、格納容器温度を確認項目とする必要性について検討すること。	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2号炉 格納容器フィルタベント系について」本文5.1.1ベント準備及び実施判断基準
116	平成26年8月20日	引用文献があるのであれば、明確に示すこと。	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了 （資料全体に反映）
117	平成26年8月20日	希ガスのための放出遅延効果の有効性を示すこと。	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2号炉 格納容器フィルタベント系について」本文5.2運用に係る考慮事項

島根原子力発電所 2 号炉 ヒアリングにおける確認事項に対する回答一覧表（重大事故等対処設備：別添資料-1 格納容器フィルタベント系について）

No.	年月日	コメント内容	回答状況	回答内容
118	平成26年8月20日	溢水の考慮について具体的に説明すること。	第104回ヒアリング (H27.5.15) に て説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベ ント系について」別紙5
119	平成26年8月25日	水素滞留防止対策がわかるように配管ルート図を詳細に示すこと。	第104回ヒアリング (H27.5.15) に て説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベ ント系について」別紙2
120	平成26年8月25日	フィルタベント設備の系統について、他系統と共有している場合の切替 え性を詳細に説明すること。	第104回ヒアリング (H27.5.15) に て説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベ ント系について」本文3.1系統設計
121	平成26年8月25日	系統設計において、槽内の漏えい対策及び排水設備について詳細に 説明すること。	第104回ヒアリング (H27.5.15) に て説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベ ント系について」別紙5
122	平成26年8月25日	J A V A P L U S 試験で用いているパラメータの 1 つである滞留時 間の考え方を詳細に説明すること。	第104回ヒアリング (H27.5.15) に て説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベ ント系について」別紙17
123	平成26年8月25日	ベント時に放出される有機よう素の生成割合において、R E G U L A T O R Y G U I D E 1 . 1 9 5 を用いる妥当性を想定する事 故時の格納容器条件を踏まえ説明すること。	第104回ヒアリング (H27.5.15) に て説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベ ント系について」別紙18
124	平成26年8月25日	ベント時に放出される有機よう素の発生メカニズムを説明すること。	第104回ヒアリング (H27.5.15) に て説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2 号炉 格納容器フィルタベ ント系について」別紙10

島根原子力発電所 2号炉 ヒアリングにおける確認事項に対する回答一覧表（重大事故等対処設備：別添資料-1 格納容器フィルタベント系について）

No.	年月日	コメント内容	回答状況	回答内容
125	平成26年8月25日	セパレータの構造を踏まえ、金属フィルタのドレンメカニズムについて現実に起こりうる現象に基づいて詳細に説明すること。	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2号炉 格納容器フィルタベント系について」別紙8,10
126	平成26年8月25日	地震スロッシングを考慮してフィルタベントの水位を考慮しているか、考慮している場合はその影響について詳細に説明すること。	第177回ヒアリング（H28.8.4）にて説明済	回答終了 「EP-008改09 島根原子力発電所2号炉 格納容器フィルタベント系について」別紙11 スクラビング水のスロッシングの影響について参照
127	平成26年8月25日	フィルタベントを長期使用した場合のスクラビングノズルの構造健全性について説明すること。	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2号炉 格納容器フィルタベント系について」別紙5
128	平成26年12月25日	M C C I による炭酸ガス発生量の評価において、どこに保守性を考慮しているか説明すること。また、コンクリート成分を示すこと。	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了 「EP-019 改01 島根原子力発電所 2号炉 審査会合における指摘事項の回答（格納容器フィルタベント系）」添付1
129	平成26年12月25日	可燃性ガスの爆発防止等の対策を講じる際の対処すべき可燃性ガスの種類について説明すること。	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2号炉 格納容器フィルタベント系について」別紙2
130	平成26年12月25日	銀ゼオライトフィルタの設計条件を明確にすること。	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2号炉 格納容器フィルタベント系について」本文3.2.1フィルタ装置
131	平成26年12月25日	他プラントにおける風洞実験の当該プラントへの適用性について説明すること。	第104回ヒアリング（H27.5.15）にて説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2号炉 格納容器フィルタベント系について」別紙3

島根原子力発電所 2号炉 ヒアリングにおける確認事項に対する回答一覧表（重大事故等対処設備：別添資料-1 格納容器フィルタベント系について）

No.	年月日	コメント内容	回答状況	回答内容
132	平成27年3月30日	フィルタベント準備開始の判断基準について説明すること。	第104回ヒアリング (H27.5.15) に て説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2号炉 格納容器フィルタベ ント系について」本文5.1.1ベント準備及び実施判断基準
133	平成27年3月30日	フィルタベント排気放出高さによる敷地境界被ばく線量への影響を詳 細に説明すること。	第104回ヒアリング (H27.5.15) に て説明済	回答終了 「EP-008 改08 島根原子力発電所 2号炉 格納容器フィルタベ ント系について」別紙3
134	平成27年5月18日	J A V A 試験及び J A V A + 試験の実機へのスケール適用性に関 して、性能に影響する条件（機器要素の寸法、ノズルから水面までの 距離、金属繊維の素線径や密度など）が適切に設定されていることを 説明すること。	第177回ヒアリング (H28.8.4) にて 説明済	回答終了 「EP-008改09 島根原子力発電所2号炉 格納容器フィルタベ ント系について」別紙22 性能検証試験の適用性について 参照
135	平成27年7月6日	ウェットウェル（W/W）ベント及びドライウェル（D/W）ベント時に ついて、両ベントラインの合流点から閉じている側の隔離弁（例えば、 W/Wベント実施時の場合、合流点からD/Wベントラインの隔離 弁）までの配管におけるH 2 滞留について説明すること。	第177回ヒアリング (H28.8.4) にて 説明済	回答終了 「EP-008改09 島根原子力発電所2号炉 格納容器フィルタベ ント系について」別紙3 水素の滞留に対する設計上の考慮について 参照
136	平成28年8月4日	よう素除去フィルタの吸着材（銀ゼオライト）に関して劣化の想定、 要因、対策等を含めて説明すること。（3社）	第291回ヒアリング (R2.2.3) にて説 明済	回答終了 系統待機時における銀ゼオライトフィルタへのスクラビング水の影響につ いて確認するために試験を実施した結果、実機においてもプラント運 転中を通して性能は維持されると考える。 （重大事故等対処設備について 別添資料 - 1 別紙45（別添 1-501～503ページ）参照）
137	平成28年8月4日	アーリーベント後炉心損傷の兆候が見られた場合における被ばく量評 価では、現場作業員の一連の操作に対して説明すること。（島根、 女川）	第291回ヒアリング (R2.2.3) にて説 明済	回答終了 アーリーベントの実施基準を炉心損傷後のベント実施基準と同じS/P 水位が通常水位 + 約1.3m到達に変更したため、アーリーベント実 施中に炉心損傷の兆候が見られた場合においても、現場でのベント 弁操作は発生しない。 （重大事故等対処設備について 別添資料 - 1 107ページ（別 添1-112ページ）参照）

島根原子力発電所 2 号炉 ヒアリングにおける確認事項に対する回答一覧表（重大事故等対処設備：別添資料-1 格納容器フィルタベント系について）

No.	年月日	コメント内容	回答状況	回答内容
138	令和2年2月3日	別添1 P.316 図1と除去効率の記載について、位置づけを確認すること。	第295回ヒアリング (R2.2.12) にて 説明済	銀ゼオライトの保管の様子および除去効率の記載について、製造メーカーの開示可否に基づき公開情報と非公開情報を決定している。  (重大事故等対処設備について 別添資料-1 別紙45(別添1-503ページ) 参照)
139	令和2年2月3日	PPT P.8 運転員の注水流量制御について、崩壊熱相当であることを説明すること。	第295回ヒアリング (R2.2.12) にて 説明済	運転員が実施する原子炉への注水流量調整について、崩壊熱相当の調整を実施する旨記載を追記した。  (重大事故等対処設備について 別添資料-1 別紙47(別添1-508r12ページ) 参照)
140	令和2年2月3日	PPT P.16 ラプチャーディスクの試験実施日について説明すること。	第295回ヒアリング (R2.2.12) にて 説明済	圧力開放板の各試験は実施中である。  (重大事故等対処設備について 別添資料-1 別紙5(別添1-194r12ページ) 参照)
141	令和2年2月3日	PPT P.23 雨水排水ラインから満水となる場合にスクラバ容器まで戻る構成について詳細に説明すること。	第295回ヒアリング (R2.2.12) にて 説明済	雨水排水ラインから溢れたドレンは、主ラインを經由して銀ゼオライト容器に戻り、専用のドレンラインにてスクラバ容器まで戻る。ドレンラインには、逆止弁が設置されており、ベントガスが金属フィルタ、銀ゼオライトフィルタをバイパスすることはない。  (重大事故等対処設備について 別添資料-1 別紙53(別添1-550r12～551r12ページ) 参照)

島根原子力発電所 2 号炉 ヒアリングにおける確認事項に対する回答一覧表（重大事故等対処設備：別添資料-1 格納容器フィルタベント系について）

No.	年月日	コメント内容	回答状況	回答内容
142	令和2年2月12日	銀ゼオライト容器からスクラバ容器へのドレンラインについて確実に排水されることを説明すること。	第838回審査会合（R2.2.20）にて説明済	銀ゼオライト容器からスクラバ容器へのドレンラインについて説明を追加した。  （重大事故等対処設備について 別添資料－1 別紙53-6参照）
143	令和2年2月12日	FCVS出口配管立ち上がり部周辺の線量評価について前提条件を説明すること。	第838回審査会合（R2.2.20）にて説明済	FCVS出口配管立ち上がり部周辺の線量評価について、評価条件を記載した。  （重大事故等対処設備について 別添資料－1 別紙53-1～2ページ参照）
144	令和2年6月5日	可搬式窒素供給装置の屋内接続口をどこに設置するのか説明すること。 （使用する優先順位含む）	第336回ヒアリング（R2.6.18）にて説明済	可搬式窒素供給装置の屋内接続口の場所及び使用する接続口の優先順位について説明を追記した。  （EP-060改51(1)「重大事故等対処設備について 別添資料－1 格納容器フィルタベント系について」別紙2-20r1～21r1ページ参照）
145	令和2年6月5日	図107-3フィルタ装置上流・下流のドライ条件の水素濃度を示している理由を説明すること。	第336回ヒアリング（R2.6.18）にて説明済	フィルタ装置上流・下流のウェット条件の水素濃度を示すとともに、ドライ条件の水素濃度を示している理由を記載した。  （EP-060改51(1)「重大事故等対処設備について 別添資料－1 格納容器フィルタベント系について」別紙2-21r1～21r1-4ページ参照）
146	令和2年6月5日	圧力開放板が全て作動しない可能性について、評価した内容を説明すること。	第336回ヒアリング（R2.6.18）にて説明済	圧力開放板の作動に関する評価内容について説明を追記した。  （EP-060改51(1)「重大事故等対処設備について 別添資料－1 格納容器フィルタベント系について」別紙13-17r1ページ参照）

島根原子力発電所 2 号炉 ヒアリングにおける確認事項に対する回答一覧表（重大事故等対処設備：別添資料-1 格納容器フィルタベント系について）

No.	年月日	コメント内容	回答状況	回答内容
147	令和2年6月5日	窒素を連続パージすることに対して、可搬式窒素供給装置の停止時間30分が排出経路の水素排出にどのように影響するのか説明すること。	第336回ヒアリング (R2.6.18) にて 説明済	可搬式窒素供給装置への燃料補給中は運転停止することとしていたが、燃料補給時の安全対策（燃料の流出防止対策、柵・ロープ等による保有空地の確保など）を行うことにより、運転停止せずに燃料補給が可能であることを確認したため、窒素パージは連続して実施可能である。  (EP-060改51(1)「重大事故等対処設備について 別添資料-1 格納容器フィルタベント系について」別紙2-19r1ページ参照)
148	令和2年6月5日	水素濃度測定箇所の考え方を説明すること。	第870回審査会合 (R2.6.30) にて 説明済	水素濃度測定箇所の考え方を記載した。  (資料2-2-8「重大事故等対処設備について」別添資料-1 別紙2-21,22ページ参照)
149	令和2年6月5日	図3にスクラビング水位を記載すること。	第870回審査会合 (R2.6.30) にて 説明済	図3にスクラビング水位を追記した。  (資料2-2-8「重大事故等対処設備について」別添資料-1 別紙21-6ページ参照)